<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

へ2030年の3DGS達成に同りた程営力量と日指す安/ ①【100年以上継続可能な強い会社を目指す】ことを経営方針とし、人を育て、事業を活性化し、ステークホルダーに信頼される技術集団を目指す。②土木技術の原点である最良の物づくりを地域や社会に提供するため、先人の知恵や教えを学び、新しい発想で物づくりを行い、熊本の水や風、伝統などの風土資産を地域の活性化につなげ、心と技を磨き人生を豊かにする。③ 熊本四街道シンポジウムを開催し社会貢献を行い、様々な学びの場を設け、地域活性化向けた持続的な活動を継続する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

でしていては、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こので		
三側面 (分野に 三)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
□ 環境	・タブレット等導入によるペーパーレス化	・FAX送受信の電子化100% ・紙使用量を2026年までに
□経済	・社内農園活動による自然環境、農業との触れ合い ・現場毎に周辺清掃活動の徹底	10%削減 ・社内農園活動の継続実施
□ 環境		・紙名刺の内40%を 2026年までに
☑ 社会	・新素材LIMEX名刺の使用 ・歴史文化シンポジウム活動 ・ボランティ活動への継続的な参加	LIMEX素材名刺へ移行する ・四街道シンポジウム年1回開催
☑ 経済	・ハフンティル型バベルが心がなるが出	・・砂防ボランティア年1回参加
□環境	・石造文化遺産の伝統技術の研究・伝承活動実施	・社内座学(年12回実施)
☑ 社会	・中途採用の積極的な雇用	・中途採用・地元学生の採用
☑ 経済	・地元学生の積極的な採用	(2020年より継続実施)

<パートナーシップ>

- ・熊本四街道連絡協議会と連携し、点から線への地域活性化を目指す。 ・(一社)石造文化財技術機構と連携し、伝統技術の保存活動啓発に取り組む。

<SDGsに関する重占的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

	対する重点的な収組み及び指標に係るこれまでの進捗状況	/
三側面 (分野に「イ))	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 社会□ 経済	タブレット等導入によるペーパーレス化 ・社内農園活動で自然環境、農業と触れ合う ・現場毎に周辺清掃活動の徹底	・FAX送受信の電子化 2023年100%→2026年100% ・紙使用量:2023年5%削減→2026年 8%削減 ・社内農園活動の継続実施 2023年1回の活動実施→2026年1回の 活動実施を継続
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・社内会議の際に資料配布からモニター利用へ切り替えたが、10%削減までは至っていない。	紙使用量:5%削減
三側面 (分野に「イ))	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境☑ 社会☑ 経済	・新素材LIMEX名刺の使用 ・歴史文化シンポジウム活動 ・ボランティ活動への継続的な参加	・紙名刺を LIMEX素材名刺へ移行 2023年0%→2026年→10% ・四街道シンポジウム年1回開催 2023年実施済→2026年開催を継続 ・砂防ボランティア年1回参加 2023年2回実施→2026年2回実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	紙名刺の内40%を 2023年までにLIMEX素材名刺へ 移行は目標未達成。	・紙名刺の内40%を 2023年までに LIMEX素材名刺へ移行出来ていない ・四街道シンポジウム年1回開催達成 ・砂防ボランティア年1回参加達成
三側面 (分野に[イ])	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・石造文化遺産の伝統技術の研究・伝承活動実施・中途採用の積極的な雇用・地元学生の積極的な採用	・社内座学(年12回実施) 2023年6回実施→2026年10回実施 ・中途採用・地元学生の採用 (2020年より継続実施) 2023年2名採用→2026年1名以上の 採用
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
- 「三側面」「前間	・新たに、土木文化研究会を立上げ、活動をスタート・採用関しては、持続的・計画的に賃上げを実施したことで、新卒採用が継続的に採用へ至った。	・社内座学としてOJTを継続的に実施(年5回程度) ・採用人数2021年より1名/年を継続採用
・一川川川、「門舟	jv/Jレムふに対する主点ロj/み収値クト」に「別約7/7月1示」には、別凹豆琢中調し/ご际に	- ローボウィー 四川、「コレロコに対す。9 単元にいる以前の] (1拍

[「]SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、<mark>現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)</mark>更新時には実績を報告する必要があります。

^{・「}パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。